



図書館だより（第7号）

北宇和高校図書委員会

令和7年1月30日

寒い日が続いています。この冬は、比較的暖かく、昨年の冬に比べると過ごしやすい日が続いています。そして、もうすぐ「立春」を迎えます。「立春」とは、二十四節気のひとつで、「立」という漢字は中国語で「はじまる」ことを意味します。立春は「春のはじまり」という意味と共に「一年のはじまり」を意味し、運気の流れが変わる日だそうです。「一年のはじまり」ですから、新しいことをはじめるのに絶好のチャンスで、今までやってこなかったことに挑戦するのもおすすめの時期といわれています。まだまだ冬は続きますが、季節の移り変わりを感じながら、3年生は、卒業やその後の進路に向けて、1、2年生は新学年に向けて準備を進めていきましょう。これから何か新しいことに挑戦してみるのもいいですね。

図書委員おすすめの本



無人島のふたり 120日以上生きなくちゃ日記

著：山本 文緒

余命宣告を受けた作家が最期まで綴った日記
あちこちにちりばめられたお別れの言葉が切ないが、
読んで心が救われるような話です。

苦しいけれど明るさも感じ、とても読みやすいけれど胸に
ずどんと落ちてくる日記！



一瞬を生きる君を、僕は永遠に忘れない

著：冬野 夜空

今を全力で生きる彼女と、彼女を撮り続ける僕の2ヵ月の物語。ある時、彼女が明るい笑顔のうらで重い病とたたかっていると知り…「僕は本当に君のことを撮りたいんだ」彼はある決意を胸に彼女を撮り続ける。
苦しくて、切なくて、でも人生で一番輝いていた2ヵ月間。
2人の想いが締め付ける究極の絶愛ストーリー！



変な家
著：雨穴

開放的なごくありふれた物件に思えたが間取り図に「謎の空間」が存在していた。知り合いの設計士にその間取り図を見せると、「奇妙な違和感」が存在するという。
不可解な間取り図の真相とは！？

現在図書館では、2年生の図書委員を中心に、図書の整理、並べ替えを行っています。文庫を中心に、あいうえお順の著者名順になっているか確認し、並べ替えています。皆さんが読みたい本を探しやすくするため、図書委員で考えた「小論文対策で読むのにおすすめの本」「小論文の書き方に関する本」「生き方・進路を考える本」「癒しのコーナー」「恋愛（青春）コーナー」「雑学（知識が身に付く）」などに分類し、並べ替えを行っています。少しでも本を探しやすく、利用しやすくするため、これからも図書委員会で工夫しながら、取り組んでいきたいと思えます。何か、アイデアやリクエストがあれば、クラスの図書委員に伝えてください。



「本校図書館人気シリーズ」



「小論文対策で読んでおきたい本」

もうすぐ2月です。図書の貸出期間が長くなっている人は、早く返却しましょう。

3年生で図書を借りている人は、ほぼ返却を終えています。希望があれば、家庭学習期間中も引き続き、利用できます。1、2年生で長く借りている人は、返却しましょう。図書委員で、2学期末に引き続き、クラスごとに延滞者一覧を作成する予定です。個人別も作成する予定なので、早く返却してください。

図書館では、多読賞の表彰を行っています。時間を見つけて、図書を利用しましょう。
北宇和高校では、一人当たり**図書貸出冊数5冊**を目指しています！

